

(内閣府、厚生労働省、経済産業省)

北海道は全国を上回るペースで人口減少や少子高齢化が進行しており、今後の地域経済の縮小を回避する人材の確保などの活躍や、就職などにおいて、希望する職種や働き方を希望し、より良い処遇での就業や社会参加などを促進することが必要である。

＜北海道の主な取組＞

- ・ 首都圏大学等のU・Iターン就職相談会において道内企業情報等を学生に提供
- ・ 就業環境の改善など働き方改革に取り組む企業を認定してその企業の取組を広く周知
- ・ 若年求職者の正社員化に向けた座学と就業体験、中途採用に積極的な企業とのマッチング

【提案・要望事項】

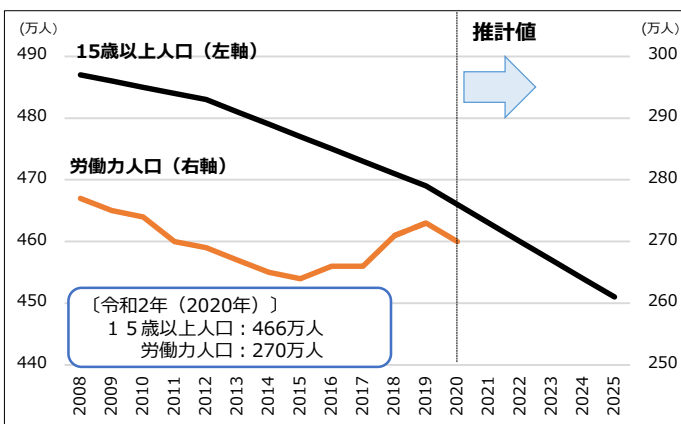
- 女性や高齢者、障がい者などの労働参加の促進に向けた支援の充実 (厚生労働省)
- 若者の地元就職・定着に向けた支援制度の創設 (厚生労働省)
- U・Iターン就職促進に係る新たな支援制度の創設と移住支援金の要件緩和 (内閣府、厚生労働省)
- 働き方改革に取り組む中小企業への支援の充実・強化 (厚生労働省、経済産業省)
- 就職氷河期世代の不安定就労者の就職に関する支援の充実 (内閣府、厚生労働省)

【提案・要望の内容】

- ◆ 女性や高齢者、障がい者の雇用に向けた企業の取組を促進するため、女性活躍推進の取組に対する助成金の充実をはじめ、70歳までの就業機会の確保に向けた取組を推進するとともに、障がい者の就労に向けた各種助成金を拡充すること。
- ◆ 未来を担う若者の地元就職・定着を促進するため、地域の産業や企業の魅力を伝えるための創意工夫を凝らした地域の取組に対する支援制度を創設すること。
- ◆ 東京圏への一極集中の是正と新型コロナウイルス感染拡大による地方移住の気運の高まりを捉え、道外の大学生等のU・Iターン就職を促進するため、全額国負担による新たな支援制度を創設するとともに、移住支援金の活用を促進するため、積極的な制度周知及び支給要件を緩和すること。
- ◆ 長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進、同一労働同一賃金による非正規労働者の処遇改善、事業所内最低賃金引き上げやテレワークといった働き方改革に取り組む中小企業を支援するため、労働関係助成金等の充実・強化を図ること。
また、人手不足の解消や就業環境の改善に向けた中小企業の生産性向上に資する設備導入や人材育成といったハード、ソフト面での支援制度を拡充すること。
- ◆ 「就職氷河期世代支援プログラム」に基づく就職氷河期世代の就職や正規雇用化に向けた切れ目ない支援のため、全てのハローワークへの専門窓口の設置や、「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」の対象となる事業などの拡充を行うこと。

道内の現状

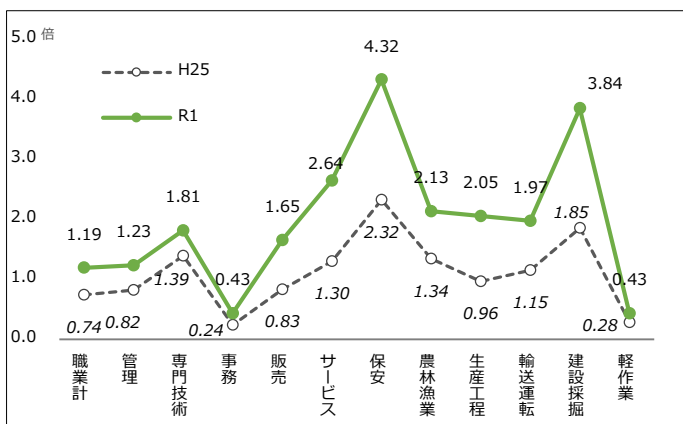
＜15歳以上人口・労働力人口の推移＞



出典：総務省「労働力調査」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2018年推計）」

全国よりも速いスピードで人口減少・少子高齢化が進んでおり、15歳以上人口は今後も減少する見込み。

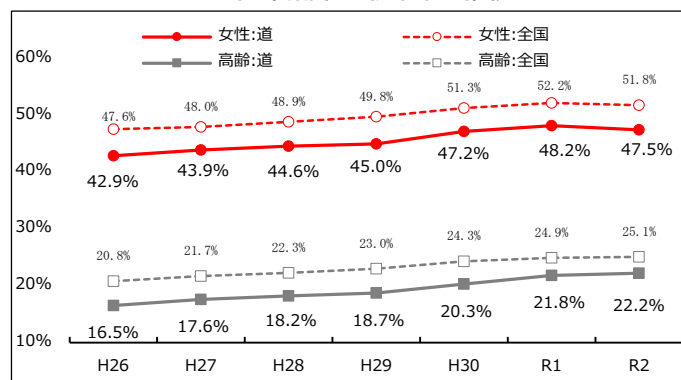
＜職種別有効求人倍率の推移＞



出典：北海道労働局「レイバーステータス」

様々な分野で有効求人倍率が1倍を超えており、特に、建設や保安、介護や接客・給仕といったサービスで高い状況。

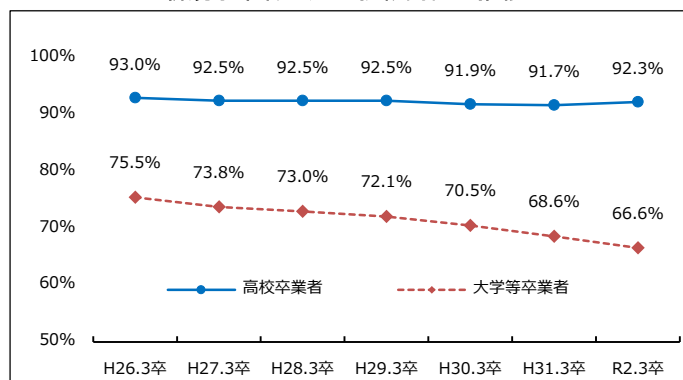
＜女性・高齢者の就業率の推移＞



出典：総務省「労働力調査」

女性や高齢者の就業率は、上昇傾向で推移しているものの、全国平均と比べると低い状況が続いている。

＜新規学卒者の道内就職割合の推移＞



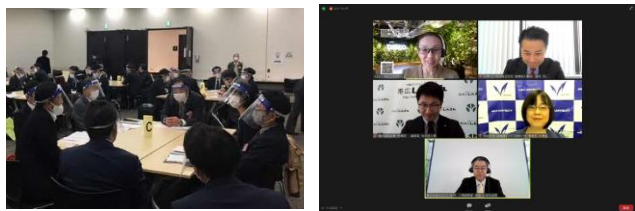
出典：文部科学省「学校基本調査」、北海道労働局「新規大学卒業生の就職状況」

新規学卒者の道内就職割合は大学等卒業生で減少傾向にあり、R2年3月時点で66.6%。

主な取組

【道内企業と道外大学就職担当者のU・Iターン就職相談会】

・道外学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者に道内企業を紹介する説明会を開催した。（R2年度2回）



【北海道働き方改革推進企業認定制度】

- ・働き方改革に取り組む企業を、北海道働き方改革推進企業として認定し、その取組を広く紹介することにより、認定企業の働き方改革の取組を促進。
- ・働き方改革の取組の熟度に応じて、4つのグレードで認定。

ホワイト認定 フロンス認定 シルバー認定 ゴールド認定（最終）



【北海道雇用・人材対策基本計画（R2～R5）に基づく、労働力人口の維持・拡大に向けた取組】

良質で安定的な雇用の実現に向けた取組

＜人材の育成・確保＞

女性や高齢者、障がい者、長期無業者などへの就業支援、新規学卒者等の道内就職の促進、Uターン・外国人材など人材誘致、求人・求職のマッチング、知識・技能の習得・向上

＜就業環境の整備＞

労働時間や待遇などの改善、多様で柔軟な働き方がしやすい環境整備、子育て・介護・治療と仕事の両立支援、従業員の職場定着支援

＜生産性や収益力の向上＞

中小・小規模企業の経営力向上、地域産業の付加価値向上や省力化・効率化、ものづくり・新しい分野など成長分野への展開、北海道ブランドの発信力強化と体制整備、道外・海外から投資促進

＜雇用のセーフティネットの整備＞

急激な雇用情勢の変化などに対応するための、雇用の維持と離職者等の早期再就職支援

【就職氷河期世代への支援】

- ・ジョブカフェにおけるカウンセリング
- ・中途採用に積極的な企業による合同企業説明会の開催、概ね44歳以下の若年求職者の正社員化に向けた座学と就業体験による支援、職業訓練の実施。